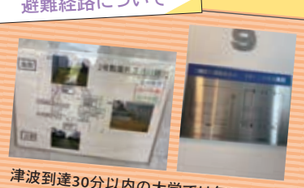
看護学生
奨学生会議

備蓄ある?なし?
避難訓練ある?なし?
連絡メールなどのシステムある?なし?

避難経路について



津波到達30分以内の大学では年に1回抜き打ちで避難訓練あり

宮崎民医連では将来ともに医療活動を担う看護学生（奨学生）と職員と一緒に様々な学習を行っています。

また、九州沖縄の看護学生のつどい（九州各県の民医連の病院の学生さんや職員さんと学習）を

毎年8月に行っています。

今年度の学習のテーマは「防災・災害」でした。

地震や豪雨など災害はいつどんなところでおきるかわかりません。

日頃の備えが必要です。

7月の奨学生会議で自分たちの大学（学校）や地域での防災対策などについて調べて報告会を行いました。

8月の九州沖縄全体のつどいの報告は次号で行います。

フードパントリーの紹介

フードパントリーとは

生活に困っている人々に食料を無料で配布するための地域の拠点、
フードドライブとは食べきれずに余っている食材を破棄せず必要なところに品物が届くようにすることです。

食材を選ぶ医学生

医系学生サポートセンターでは、
医系学生向けに月2回フードパントリーを行っています。
配布食材は医療生協職員・地域の方々・
フードバンクみやざき（企業など）からご協力頂いています。
毎回10名ほどの学生が参加、
「アルバイト収入が減って生活費が足りなかった、とても助かる」
との声を頂いています。
リピーターの学生さんも増え
学生さんとの交流の場にもなっています。
引き続き3月まで開催予定です。

地域の方からいただいた食材